

松本市海外都市交流委員会カトマンズ部会が新年会を開催。
その交流委員会カトマンズ部会長であり、MHC 理事長鈴木雅則の



新年会ごあいさつ

松本市は、ネパール国の首都カトマンズ市と姉妹都市を1989年11月に提携して、今年で35周年を迎えることができました。その間、文化、山岳スポーツ交流、国際協力事業の各分野において、双方の市民の皆様のご理解とご協力を得て、姉妹都市交流を進めて参る事がました。今年11月には、お陰を持ちまして、松本市長を団長として、公式訪問を果たす事もできました。皆様、たいへんご苦勞様でした。

松本市海外都市交流委員会カトマンズ部会は、松本市の皆様の慰勞もかねて、2025年を迎えた年の初めに、顔合わせ新年会を開催したいと存じます。ネパール・カトマンズの思い出を語り合い、親睦を深め、今後の交流発展を願いながら、楽しい時間を過ごしたいと存じます。

今日の、ご出席をありがとうございました。